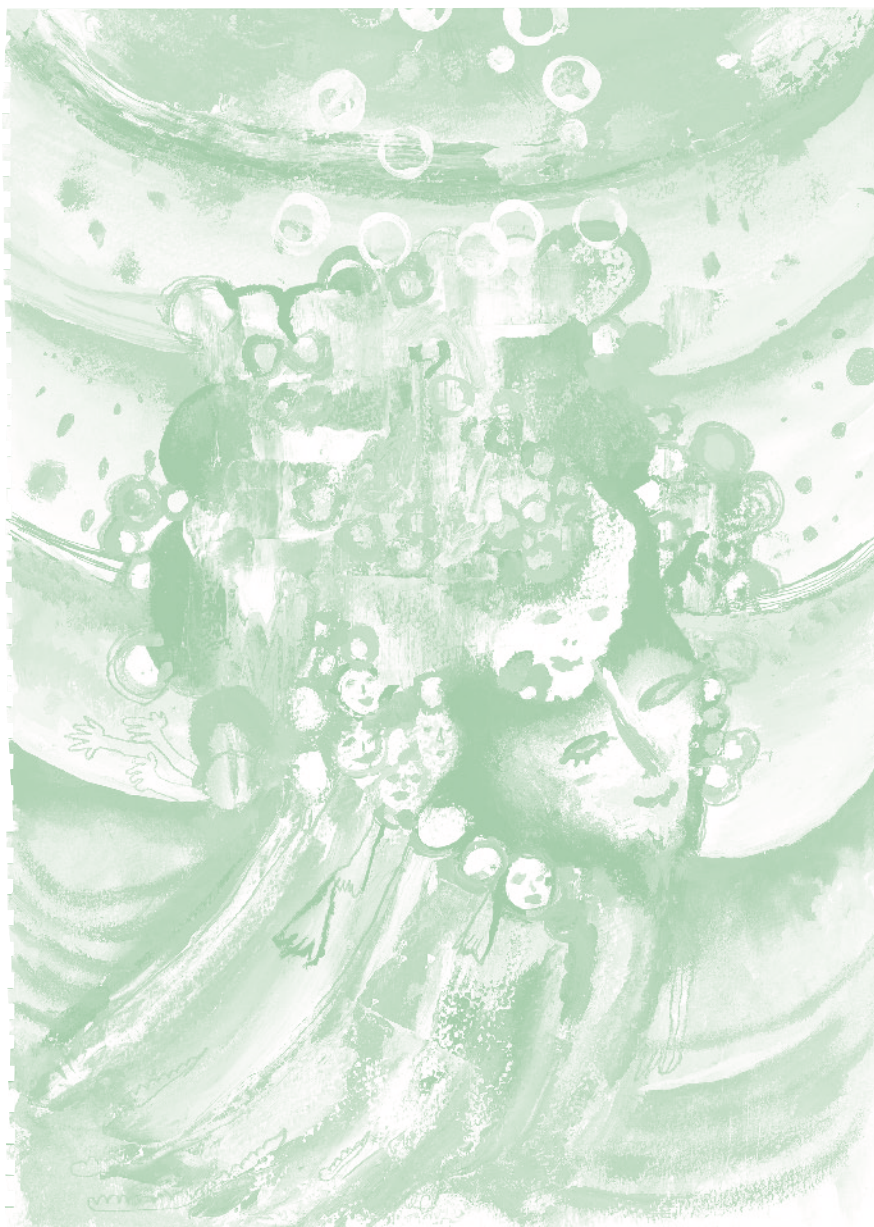



Parlando

ぱるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

259



Contents

- 図書館を「創造」する人々…酒井美恵子 ● 1
- 明治期の唱歌を彩った西洋曲…長谷川由美子 ● 2
- もしも—レクイエムの謎…曾根雅俊 ● 5
- 楽譜ランド ⑮ @MOZART…南部好江 ● 6
- 新 OPAC (**KCML**  **OPAC**) について… ● 7
- Fresh 2008…撰正弘 ● 8
- ご存知ですか？ 著作権…市川啓子 ● 8
- 館長室の窓から ⑤ カエルの歌…佐藤真一 ● 9
- Parlando ばるらんのあゆみ その⑨ In my Library こんなの見つけた ③… ● 9
- Library Data 2007… ● 10
- Book/CD…野末綾子・河村さとみ・木元佐代子 ● 14
- Information… ● 16

図書館を「創造」する人々

酒井 美恵子

図書館の思い出といいますと、小学校低学年から中学生くらいまで毎週のように通った地域の小さな図書館を思い出します。

週に2回の貸出日に2冊ずつ借りて家に帰り、わくわくしながら読みました。行ったことのない場所や時代を思い描き、本を通して、多様な生き方や考え方を知り、好きな作家たちに出会いました。

中学生になり、部活動があつたり、ピアノの練習を多くするようになったりして図書館にあまり行かなくなつた時期がありました。ある日のこと、貸し出しをしてくださる方が「美恵子ちゃん、この図書館で一番借りた本の数が多かつたけれど、最近貸出日に来ないから二番になつてしまいましたよ。」とおっしゃいました。とてもびっくりしました。誰かと借りた数を競うつもりは全くなくて、本の世界や図書館が好きなだけなのに、とちよつとひねくれた気持ちになつたことを覚えています。

国立音楽大学に入学し、それまで図書館は書籍中心だと思つていましたが、本学の図書館には膨大で貴重な音源や楽譜があり、図書館のイメージが大きく変わりました。そして専門に勉強していたピアノ曲や、伴奏をする際の曲などは演奏を聴き比べたり、楽譜を見比べたりして勉強しました。図書館は様々な作家、作曲家、演奏家などに会える場所、大事な場所でした。

さて、最近になって中学生の時の少しひねくれた気持ちになつた出来事を思い出し、貸し出しの方は実は誰かと比較をしておっしゃつたのではなく、た

くさん読んでほしいという気持ちだつたのではないかと、思いました。なぜ最近そう思つたかといいますが、平成19年度から、国立音楽大学の図書館委員会のメンバーにいられていただいたことが挙げられます。図書館の館長をはじめ職員の方や他の図書館委員の方が、図書館をどのように使いやすくするか、どのように質の向上を図っていくか、ということを通して過去の取り組みを踏まえながら、未来に向けて検討し実施していることを知つたからです。

今まで、図書館は書籍、音や音楽、楽譜、映像などに出会い、それらを創造する人々との出会いの場として大事な場所でしたが「図書館を創造する」人々がいてこそこの図書館であることを実感することができました。

さて、国立音楽大学の図書館は、そのあり様を創造する方々の努力で進化し続けています。過日は、基礎ゼミの際に、案内係の学生に「Naxos Music Library」の使い方を教えてもらいました。なんと、クラシックを中心にCD1万6千枚から聴き放題という音楽配信サービスです。ネットにつながつたコンピュータがあり、本学の学生や教職員であれば使用が可能です。実はこの原稿は、自宅のパソコンでこのシステムを使って、音楽を聴きながら書いています。図書館の方々の誰とも会わずに、図書館のシステムを使用しているのです。すごい時代になつたものだと思います。だからこそ、図書館を創造する方々がいてこそこの図書館であることを忘れずに、これからも大切に利用させていただきたいと思つています。

明治期の唱歌を彩った西洋曲

長谷川由美子

鹿鳴館風の衣装に身を包んで、オルガンを囲み唱歌を歌う人々。明治20年に描かれたこの錦絵は、学校教育に西洋音楽が導入されたことが画題になるような大事件であったことを物語っている。絵に描かれた西洋風衣装は早々に廃れてしまったが、導入期には同じく借り物だった西洋音楽はその後着実に根を下ろし、すっかり日本になじんでいる。

では実際にどのような曲が流布していたのだろうか。明治期の唱歌集を飾ったあまたの外国曲のうち、旋律がすぐに思いだせる有名曲に焦点を当ててその背景を少し紹介しよう。なお、この文章で触れた曲の歌詞一覧は6月の図書館展示の附属資料でご覧いただける。

外国曲の4つの供給源

1・小学 唱歌集

音楽教育の根幹となる教材の出版は明治14年の『小学 唱歌集』をもって始まる。編集のために、ボストンの小学校音楽教育改革の中心人物だったL. H.メイソンが招聘されたが、そのためボストンで流布していた音楽教育教科書所収の歌が多数使われた。イギリスやアメリカの歌が多いが、ドイツ系の歌もアメリカ経由で日本に入ってきた。その結果、『小学 唱歌集』全3巻（明治14年―17年）、91曲のうち、約8割は外国曲だ。イギリス民謡の《庭の千草》、《螢の光》、《スコットランドの釣鐘草》やドイツ民謡の《霞か雲か》、ウエルナーの《野ばら》など、現代の私たちにもなじみのある曲が顔を揃える。『小学 唱歌集』掲載の歌は明治時代を通じて、他の唱歌集に最も多く再録されるが、現在の歌のレパートリーにも多大な影響を与えている。

2・讚美歌

同じく初期のさまざまな唱歌集に大きく影響したのが、『小学 唱歌集』に先んじて出版がおこなわれていたキリスト教の讚美歌集である。実に多くの曲が唱歌集の中に入り込んでいる。メンデルスゾーンの《グーテンベルク・カンタータ》は明治17年出版の『譜附 基督教聖歌集』に収録されたのが最初だが、多くの唱歌に掲載され、軍歌集にも用いられた。

3・軍楽隊所蔵楽譜

明治の軍楽隊は西洋音楽の供給源として大変大きな存在だった。指導者、フランス人のルルー、その後任のドイツ人のエツケルトは当時のヨーロッパの人気曲を日本に直輸入したといつてよい。彼らは楽器の数や、軍楽隊員の演奏能力を加味しながら作曲や編曲をし

て、多くの手書きスコアを残したが、ここから何曲かが唱歌集に借用された。ベツリーニ（後述）、ビゼー、ドニゼッティ、グノー、ロッシーニ、ワーグナー、ヴェルディのオペラのアリアや合唱曲がさまざまな歌詞で唱歌集を飾った。ワーグナーの《結婚行進曲》は明治22年に原曲の雰囲気を残した《婚禮》という題で唱歌集に取められたが、日清戦争時の明治27年に出版された『明治軍歌』には軍歌調の歌詞で掲載された。そのためだろうか、その後には作られた歌詞は「結婚の祝い歌」から、「軍歌」や「運動会の歌」風に歌詞が変わってしまった。

4・ドイツ民謡集

明治20年代にはいると、18世紀末から19世紀にかけて作られたドイツ語圏の曲が唱歌集に多く登場する。《ローレライ》、《もみの



木》、《カッコウ》、ブラームスが《大学祝典序曲》で用いた学生歌など。ベートーヴェンの《第9》が日本で楽譜になるのは昭和に入ってからだが、シラーの原詩に民謡風の旋律がつけられた作曲者不詳の曲は、『ドイツ民謡集』に頻繁に掲載されたため、3種類の歌詞で唱歌集に収録された。

モーツアルトの《春への憧れ》やシューベルトの《菩提樹》は日本でも早くからさまざまな歌詞や編成で好んで歌われるが、「シューベルトだから、モーツアルトだから」ではなく、『ドイツ民謡集』掲載の曲だったために、また、メイソンが自分の歌曲集に収録したために、他のドイツ民謡と同じく、さまざまな唱歌集を彩ったのである。ウエバーとメンデルスゾーンも同様だ。その逆がシューマンだろう。微妙な色合いをピアノの伴奏で支えるシューマンの歌曲は、斉唱で歌うことを前提とした明治時代には高尚過ぎた事も確かだが、『ドイツ民謡集』への掲載も極端に少ない。

軍歌から出発した唱歌

ベツリーニ

《ノルマ》から第1幕の

合唱 《予言の力で》

ベツリーニの曲は、オペラの《清教徒》からの《喇叭の響きが聞こえ》、オペラ《ノルマ》の行進曲や《予言の力で》が、唱歌集や《進行曲集》（明治時代は行進曲のことをこう呼んでいた）に好んで使われた。

《予言の力で》を元にした《月下陣》は当時の音楽雑誌『音楽雑誌』の33号（明治26年6月）に楽譜付で発表された。「月下陣（軍歌） 永井人籟楽士作歌撰曲」と記されたように、明治11年から陸軍軍楽隊に所属し、ルルーの教えを受けた永井建子が、軍歌として用いるために曲を選定し、歌詞を作った。軍楽隊が所蔵していたベツリーニの《幻想曲》からのメロディーの一部を使って、原曲のリズムを当時の日本人に受け入れやすいように直して発表したのだ。

月下陣

宵の篝火影うせて
木枯し吹くや霜白く
夜は更け沈む曠野原
駒も蹄を寛げつ
音なく冴る冬の月
楯を褥の武士は
明日をも知らず草枕
夢はいづこを輪るらん

永井は後にこの歌詞を多少変更する。後世に伝えられたのは後者のほうである。曲はその叙情的な詞、美しいメロディーのために、一般の唱歌にも取り入れられた。『小學修身唱歌 下の巻』（明治27

年）には《月下陣》の題で掲載されるが、その後、さまざまに詞の内容を変えて掲載された。メロディーはヨーロッパでも愛好され、リストをはじめ、タールベルク、チェルニーなどのピアノのヴァルトオーグたちはこの主題を使って曲を作った。

運命が分かれた2つの名曲

モーツアルト

パパゲーノのアリアと

《春への憧れ》

モーツアルトは頻繁にそのメロディーが借用された作曲家の一人である。《魔笛》のパパゲーノのアリアが最初の唱歌集である『小學唱歌集』第3編にリズムを変えて掲載されたために、明治時代のモーツアルトというとこのアリアだけが注目を集めているが、実のところ、この唱歌《誠は人の道》はその後、7回程他の曲集に収録された以外、旋律が別の歌詞を付けて歌い続けられるということとはまったくなかった。弾むようなパパゲーノのリズムはおっとりとした4拍子に変えられ、道徳的な歌詞が付けられて、原曲の魅力が消えうせてしまったた

め、曲の伝承は明治時代で打ち切られてしまう。

それと対照的なのは『春への憧れ』(K. 596)であろう。原曲は『子供と子供好きな人のためのクラヴィア伴奏歌曲集・春の部』の第1曲で、元々子供向きに書かれていた。美しく、しかも明快な旋律を欲していた明治時代の音楽編集者たちにとってはまたとない曲だったにちがいない。メイソンがボストン時代に編集した歌の教科書『Second Music Reader』には2小節目のリズムやその他多少の変更を施されて収録されているが、これが彼の来日と共に日本にやってきたと思われる。

上野の岡

春のさくら秋のもみぢ
ながめたえぬ上野の岡
知るやむかしあの木陰に
ふりみだれし矢玉の雨

(明治21年12月)

なお、この曲は唱歌集だけでなくオルガンやヴァイオリンの教則本にも頻繁に使われた。明治以後、曲はますます多くの歌詞で知られるようになった。その詳細は

図書館のホームページ上で公開されている『童謡・唱歌索引』(注)をご覧ください。

作歌から訳詩へ

シューベルトの『菩提樹』

芝生のうへに小笹の葉に

うつくしや来てあそぶ雀

きのふかけふか葉だちてまだ

かよわき翼馴らしてやよ

さらによもに

(明治23年)

これが、最初に『菩提樹』に付けられた詞で、曲の題は『雀の子』である。作曲者表示はなく、ただ、「作者…大和田建樹」とのみ記されている。明治時代の大半の歌詞は「作歌」という言葉が示すように、旋律に言葉をはめ込んで作られた。したがって、原曲とはかけ離れた詞が非常に多い。数ある作歌者の中でもこの詞の作者大和田は明治期だけで500以上の詞を作った。多作は彼の特徴であるが、他の歌詞製作者と異なる点の一つの外国曲にたいし、別内容の複数の詞を書いたことである。よく知られた曲を少し挙げてみよう。

シューベルト 菩提樹

雀の子 明治23年

朧月 明治41年

ウエーバー 子守唄

とどろとどろ 明治22年

熊と虎 明治25年

モーツァルト 春への憧れ

上野の岡 明治21年

漁船 明治38年

まるで、パズルの小片をはめるような感覚で、旋律に対して言葉をあてがっていき、全体として意味を成していればそれでOK、のような安易な作り方である。

一つの旋律に対して既に出来上がった日本語の歌詞を改作していくことは、讚美歌の日本語訳で頻繁におこなわれていたが、大和田の態度はそれとは完全に異なっている。

この彼の製作姿勢に真っ向から挑んだ人物がいた。近藤逸五郎、筆名朔風である。

菩提樹

泉にそひて、繁る菩提樹、
慕ひ往きては、美し夢みつ、
幹には彫りぬ、ゆかし言葉、
嬉悲に、訪ひしそのかけ。

(明治42年)

原詩の内容をなるべく生かし、また、旋律に沿った自然な抑揚を保った詩は現在でも歌われ続けている。近藤も大和田と同じく、同じ旋律に異なる歌詞をつけることがあったが、それは語句の洗練のためであった。

洋楽導入期から続いてきた「作歌」という風潮は、明治の40年代に入り、やっと「訳詩」にたどり着いたのである。

参考文献

- ◆「唱歌索引(明治編)」1. 曲名・歌詞索引「音楽研究所年報」第5集別冊2. 国立音楽大学音楽研究所、1994 (請求記号: PB102F 562)
- ◆手代木俊一「明治期讚美歌・聖歌資料集成」大空社、1993・1998 (請求記号: A10-909-920.951-966. A11-100-106. 238-249)
- ◆遠藤宏「明治音楽史考」有朋堂、1948 (請求記号: J10-226他)
- ◆東京芸術大学音楽取調掛研究班編「音楽教育成立への軌跡」音楽之友社、1976 (請求記号: C25-437他)
- ◆中村理平「洋楽導入者の軌跡」刀水書房、1993 (請求記号: C57-191他)
- ◆中村洪介「近代日本洋楽史序説」東京書籍、2003 (請求記号: J100-239他)
- ◆塚原康子「十九世紀の日本における西洋音楽の受容」多賀出版、1993 (請求記号: C57-544他)
- ◆坂本麻美子「近藤朔風とその訳詩曲再考」『富士大学教育学部紀要A(人文系)』No. 50, p.11-22, 1997 (請求記号: PB191 50)

●はせがわ ゆみこ 数字譜をたどっていくと知っている旋律が不意に現れる。明治の唱歌集はまるでびっくり箱。



ダニエル・N・リーソン『モーツァルト・レクイエムの悲劇』(第三書房 2007)
請求記号●J112-709

もしも—— レクイエムの謎

曾根 雅俊

歴史には、…れば、…たらは禁物といわれていますが、音楽の世界でも同じことが言えるでしょう。もしもシューベルトの《未完成》が《完成》だったら、プッチーニが《トウランドット》を最後まで書き上げていたら、などなど。中でも私にとつて一番の…れば、…たらは、もしもモーツァルトの《レクイエム》が彼自身の手で完成されていたら、になると思いません。

この曲の謎については、色々言われていますが、今私たちがおおよその知識として知っていることは、何とかという伯爵が、亡くなった奥さんの哀悼のために、モーツァルトに作曲を依頼した。しかし彼の死によって曲は未完成のまま残されてしまった。夫人のコンスタンツェは最終的にジュスマイヤーに完成させて、依頼者に引き渡した。そして伯爵自身の作品として演奏された、といった事ぐらいでしようか。しかし、そこには込み入った複雑な事情があったと、この本に書かれています。

依頼主であったフランツ・パウラ・ヨーゼフ・アントン・フォン・ヴァルゼック伯爵が、モーツ

ァルトにレクイエムを依頼するに至ったことに始まり、モーツァルトの死によって未完成の状態に残されたこの曲を、依頼者に引き渡すため、未亡人のコンスタンツェがいかなる行動を取ったか。最終的には、ジュスマイヤーが今の形に完成させたが、そこに至るまではどうだったのか。ジュスマイヤーはモーツァルトの弟子といわれているが、果たして何者だったのか。未完成のまま残された楽譜からジュスマイヤーがどのように曲を完成させて行ったのか。それらについても、多くのページが割かれています。また、コンスタンツェが始めはアイブラーにこの曲の完成を依頼し、具体的に作業が始まり、残された自筆譜に手がいっぱい後で、彼がこの作業を断ったことによつて発生したと思われる問題(果たしてどの部分が他人による書込みなのか)にも言及されるなど、読み続けていくうちに、さらに謎の深みにはまっていく思いがしました。

モーツァルトが亡くなって二百年以上たち、さらに月日がたてばたつほど真実から遠ざかり、疑問が増えていくのではないでしょう

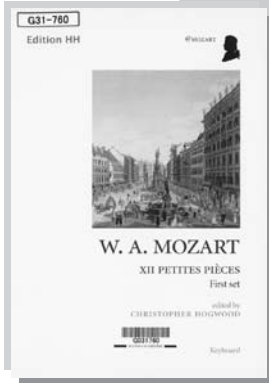
うか。

未完成のまま残された楽譜については、モーツァルト全集で印刷された形で見ることが出来ます。興味のある方は、一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。(全集の請求記号●AI-201)

あとがきによれば、著者のダニエル・N・リーソン氏は、コンピュータの専門家であり、アメリカのモーツァルト協会の創設者の一人であり、ノンフィクション作家としても活躍しているそうです。ここに述べられていることすべてが事実である、とは断定できませんが、この本の内容は、彼が調べ、推測したことと結論である。ことは間違いないことです。

ひとつ気になったこととして、第1曲のタイトルがすべて《レクイエム・エテルナ》になっていたことです。これは「エテルナム (eternam)」が正しいのですが、翻訳上の問題かもしれませぬ。また、解説として、「剽窃と復讐の涙ながらの日よ」という文章が中部大学教授・都築正道氏によって書かれています。ちなみに、この方は私の高校の合唱団の先輩でした。

●そね まさとし いろんな人の作曲したレクイエムを歌ってみて、やはりモーツァルトが一番落ち着きますね。でも、全部モーツァルトの曲だったらもっとよかったのに。



@MOZART

南部 好江

最近の楽譜出版事情はというと、通信販売にオンデマンド出版、インターネットを介して楽譜一曲から購入できるプリント楽譜、同じようにコンビニで印刷購入できるコンビニ楽譜…と入手方法が多様化しています。当館でも Classical Scores Library という楽譜のデータベースを参考図書室にある情報端末から利用することができます。モーツァルトにいたっては国際モーツァルトウム財団がその全作品の楽譜をデジタル化し、無料公開しています。

それはさておき、ここでは Edition HH という出版社から発行されている @MOZART シリーズをご紹介します。オリジナル楽器での演奏に定評のあるクリストファー・ hogウッド (Christopher Hogwood) が提案して作られたこのシリーズは、モーツァルトの作品及びその時代の編曲や偽作も含めて、モーツァルトにまつわる、モーツァルトをめぐる作品で構成されています。シリーズ中のほとんどのもので、その hogウッド 自身が校訂や解説をしていることも特筆すべきことでしょう。

ピアノ曲では、“*XII petites pieces. First set: 12の小品第1集*” (請求記号● G31-760)、“*XII petites pieces. Second set: 12の小品第2集*” (G31-761)。偽作かもしれない、という曲も入っていますが、解説を見ると、当時のアマチュアの音楽愛好家、ピアノ初級者に愛好されていたことが窺えます。

チェコの作曲家でモーツァルト自身がピアノ演奏家、作曲家として推薦したことのあるゲリネック (Josef Gelinek) の “*Eight variations on Wie stark ist nicht dein Zauberton*” (魔笛) による 8 つの変奏曲 (G31-475) もあります。

室内楽では、セレナード K361 をシュヴェンケ (C.F.G.Schwencke) が編曲した “*Grand Quintetto*” (H44-153)。

同じくシュヴェンケがクラリネット協奏曲 K622 をピアノ五重奏曲に編曲したものもあります。“*Grand Quintetto from Clarinet Concerto, K622*” (H44-912)

クラリネット五重奏 K581 をピアノ四重奏に編曲した “*Quartet from Clarinet Quintet, K581*” (H44-913)。これは 1802 年に編曲されたもののようですが、だれの手によるものなのかはわからないようです。

そして、交響曲。モーツァルトのいわゆる三大シンフォニーといわれるものです。交響曲を演奏することはその楽器の編成や数、演奏する場所の確保などたやすいものではないのは今も昔も同じでしょう。そこで身近に演奏できる編成に編曲されるわけですね。

カルテ (Richard Carte) によってフルート三重奏に編曲された第 39 番 “*Symphony no. 39 in Eb major, K543*” (H44-722)。

クレメンティ (Muzio Clementi) によるフルート・ヴァイオリン・チェロ・ピアノという四重奏に編曲された第 40 番 “*Symphony no. 40 in G minor, K550*” (H44-152)。

リヒテンタール (Peter Lichtenthal) による弦楽五重奏編曲の第 41 番 “*Symphony no. 41 in C major, K551*” (H44-914)。

このリヒテンタールは医者であり、作曲家であり、オーストリア政府の検閲官でもあったという人で、モーツァルトの息子カール (Karl) の親友であったといえます。この @MOZART シリーズではありませんが、《レクイエム》も弦楽四重奏に編曲しています。“*Requiem, K626*” (H43-649)

@MOZART シリーズ 今後どんな曲が刊行されるのか、18 世紀から 19 世紀初頭にかけての楽譜事情が窺えるものを期待しています。

新OPAC(KCML & OPAC)について

新年度になり、4月から図書館内で新しいOPACが公開されました。もう慣れていただけたでしょうか？
2008年3月にテスト版として公開したときに、ばるらんど257号で、新しい機能をご紹介しましたが、4月からの公開版として変更された部分もありますので、注意事項とともに改めて紹介したいと思います。

▶▶OPAC端末が請求票になりました

検索結果の簡略リストに在庫状況が表示されるようになりましたが、更に資料を請求することもできるように（＝請求票の記入が不要に）になりました。


といっても、「請求する」を選ぶだけでは資料は取り出されません。OPAC端末から直接書庫に取り出しの指示が送られているわけではありませんので、「請求する」を選んだあと、受付カウンターに学生証・教職員証・図書館利用証を出して受付を行ってください。

▶▶「請求する/予約する」ための手順

検索結果の簡略リスト、または詳細表示の所蔵タブで、資料が書庫にある場合は<請求する>、貸出中の場合は<予約する>と表示されます。それぞれの表示をマウスでクリックすると、ログイン画面が表示されますので、利用者番号（本学学生：学籍番号、本学教職員：教職員番号、卒業生・外部利用者：図書館利用証番号）とパスワードを入力してください。

▶▶ログアウトを忘れずに

資料の請求・予約をした後は、必ずログアウトをしてください。ログアウトを忘れると、自分の貸出情報などが第三者に見られるだけでなく、知らないうちに請求や予約をされてしまう、というトラブルにつながります。

 OPACで「請求する」を選ぶだけでは、資料は取り出されません。学生証・教職員証・図書館利用証を持って、受付カウンターまでお越しください。

ログアウト方法は2つあります。

1) 画面右上のログアウトをクリックする。

これで最初の検索画面に戻ります。

2) 利用状況画面を閉じる。

この場合は、「ログアウトしますか？ はい/いいえ/キャンセル」のウィンドウが表示されます。

はい：検索結果がクリアされ、最初の検索画面に戻ります。

いいえ：利用状況画面が最小化され、検索結果の画面に戻ります。

キャンセル：利用状況画面が表示されたままになります。

▶▶請求記号が分かっている場合の請求方法

請求記号が分かっているのに、OPACで検索しなくてはいけないのですか？と質問されたことがあります。

この場合は2つの方法があります。

1) 請求記号で検索し、その検索結果から請求する。検索項目のプルダウンリストから「請求記号」を選んで検索します。検索結果の簡略リストからの請求方法です。

2) 利用状況画面から請求する。

ログインして、利用状況画面を表示させます。「請求中」タブの上部に<請求記号>という表示と入力ボックスがありますので、そこに請求記号を入力し、ボックス右側の「請求」をクリックします。

これで、OPACの検索結果から「請求する」を選んだのと同じ状態になります。

貸出中の場合は、「貸出中です。予約しますか？

はい/いいえ」のウィンドウが表示されます。

はい：予約リストに追加されます。

いいえ：請求がキャンセルされます。

OPACでは検索できない個人全集やマイクロフィルム、OPACの検索結果から請求できない雑誌も、この方法であれば請求票を書かずにOPAC端末から請求することができます。*

新OPACはまだまだこれからも進化します。

*雑誌の入力例：P638/2000/4（雑誌の請求記号/2000年/4月号）

請求中		貸出中		予約中		履歴		設定	
更新	保留設定	保留解除	取消	請求記号	P638/2000/4		請求		
請求記号	登録番号	タイトル	請求日	保留	取消	在庫			
1	P638/2000/4	Q2008050...	雑誌	2008/05/08	<input type="checkbox"/>	取消	貸出可能		

Fresh 2008

この春、図書館のスタッフに加わった新メンバーの自己紹介です。
なんと18年ぶりの男性館員です。どうぞよろしくをお願いします。

4月から図書館に勤めることになりました
撰正弘です。苗字は「えらぶ」と読みま
す。なんでも図書館に男性の新人が入るのは
18年ぶりだそうで、18年前という僕が小学
校に入学する以前の話です。長いですね。

学生時代は乗馬サークルに所属していま
した。学校に馬がいなかったので、暇
なときに郊外のクラブへ行って乗っていま
した。そして最終学年になってから何故か長唄
研究会に入りました。それまで殆ど音楽経験
のなかった僕を温かく受け入れてくれた部員
たちにとっても感謝しています。

それにしても、音楽に詳しいわけでもな
く、情報学など図書館に関する学問を
専攻していたわけでもないこの僕が本当に音
楽図書館に採用されてよかったのか疑問は
ありますが、これまでの人生で「出会い」や
「縁」といったものは大切にしてきました。
きっとこの出会いにも理由があるのでしょう。

まだまだ頼りない新人で、カウンターに
入るときにはいつもドキドキしますが、
皆様にとって少しでも使いやすい図書館にな
るよう努力いたしますのでよろしく願いい
たします。

♪♪♪ 撰正弘 (えらぶ まさひろ) ♪♪♪

ご存知ですか？ 著作権

「...と言われても、ウーム」と、うなづいている人はいませんか？
音楽を学ぶ者として、基本的な知識だけでも身につけておきましょ
う。岡本薫氏は、著書『インターネット時代の著作権』¹⁾の中で、
「著作権は人権である」と述べています。²⁾「一読をお勧めします」。
さて、皆さんがある日、旋律を思いついて五線譜に書き留めた
とします。現在の日本では、作曲家であるなしかかわらず、どこか
に登録する必要もなく、自動的にその楽譜の作者は法律で保護され
ます。その法律を「著作権法」と言います。何を、何のために、ど
のように保護しているのでしょうか。

法律の条文は堅苦しいのですが、要するに、文化の発展を目的と
し、作家・作曲家・画家等創作で生計を立てている人、また、歌手・
俳優等の実演家や放送・出版等メディアに携わる人たちの人格的権
利と経済的利益を損ねないよう保証しているのです。この権利は、創
作の時に始まり、著作者の死後50年を経過するまでの間存続します。
利用者の立場からすると、死後50年を経していない人の著作物を複
製したり、上演したりするときには、著作者の許諾を得ないと法律
違反ということになります。でも、せっかく生み出された著作物
|| 文化的所産も、利用されなければ次の創造につながりませぬ。そ
こで、権利者の利益を損ねない範囲での「著作権の制限」の条項が
定められています。主なものに、「私的使用のための複製」(第30
条)、「図書館等における複製」(第31条)があります。この第31条
により、図書館資料は「必ず調査・研究目的であること」、「一著作
物全部は行わないこと」、「一著作物につき、一部であること」など
の決まりを守れば、著作権者の許諾がなくてもコピーすることがで
きるのです。ただし、図書館への申込書の提出が必要ですよ。
というわけで、図書館資料を館内でコピーするときには、必ず
「図書館資料複写申込書・誓約書」をレファレンスカウンターに提
出してください。著作権法の趣旨を理解して、資料を有効に利用し
てくださることを願っています。

市川啓子

(注) 岡本薫『インターネット時代の著作権—教育関係者のためのもの』の「人権」
2004年版(全日本社会教育連合会 2004) 請求記号・J101-920

ヴァイオリン製造の町ミッテンヴァルトだったろうか、それともリンダーホーフだったろうか。一五年も前のその日の目的地は忘れてしまったが、ドイツ南部アルゴイ地方に住む知人レンツさんの運転でドライブをしていた時のことである。国道の道路標識が目にとまった。逆三角のプレートには、カエルが飛び跳ねている絵が描かれていた。標識の意味を尋ねると、「このあたりの国道では、時折カエルの親子が道路を横断するので、気をつけて徐行運転をするように注意を促しているのですよ」という答えが返ってきた。カエルにやさしい道路なのだ。そこで、「六月も半ばになると日本では雨季になって、田んぼではカエルが歌いだします」と話した。すると、「ドイツではカエルは歌わない。鳴く(クヴァーケン)のです」との返事。そんなにむきにならなくてもよいではないかと思っただけ、その時はそのままにしておいた。

それから一年ほどして、たまたま出かけたデパートで、なにやらカエルが指揮棒を振って歌っている絵の描かれたカップを発見した。これはいい。早速買い求め、次にドイツにでかけた折にそれをタオルにくるんで持つていき、レンツさんにお贈りした。「そうか、日本ではカエルは歌うのか」。ようやく納得し、大変喜んでくださった。

その後は機会あるごとに、けろつび・グッツがインド洋を航海してドイツに運ばれることになった。けろつびのハイキングシート、アルバム、スプーン、ノート、ハンカチ等。これ以上お贈りする、ひんしゆくを買うであろう。「あなたから一七〇通の手紙をもらっていますよ」。昨年三月にお訪ねしたときレンツさんは言われた。せつかくのレンツ博士との交流なのに、学問的な内容よりもカエルの話題が多かったな、と感じたのであった。

Parlandoのあゆみ

ばるらんど

その9

In my Library

こんな見つけた ③

(承前。) 授業やレッスンのために使う資料とは少し違った視点から、図書館の資料を紹介するシリーズです。

- 25 ダルシマー世界めぐり (220)
打弦楽器の映像資料。
- 26 『回想の小野アンナ：日本のヴァイオリニストを育てて半世紀』小野アンナ記念会編 音楽之友社 (225)
- 27 『伊福部昭 タブカーラの彼方へ』木部与巴仁著 ボイジャー (230)
- 28 平均律がすべて? (231)
『響きの考古学：音律の世界史』藤枝守著 音楽之友社。
- 29 昭和の音楽—作曲家の光と闇 (236)
『昭和の作曲家たち：太平洋戦争と音楽』秋山邦晴著 みすず書房。
- 30 自作自唱のたのしみ (238)
平井康三郎 『自ら歌う「日本の笛」「酒の歌」』音楽之友社のCD。
- 31 Dies irae (243)
レクイエムの参考図書『Dies irae : a guid to requiem music』Chase, Robert. Scarecrow Press, 2003。
- 32 児童書!? マンガ!? 絵本!? 読書が苦手なあなたが、いまさら聞けない音楽基礎知識をひと晩で… 番外編検索ヒント付き (244)
児童書やマンガ、絵本の活用法とOPACでの検索方法。
- 33 あなたは誰と同じ誕生日? (250)
『クラシック音楽歳時記・366日の音楽史』千歳八郎著と『私家版クラシック名曲365日+1日』浦口達也著。
- 34 冥王星騒動 (252)
ホルスト《惑星》に追加を試みたマッシューズ《冥王星》の楽譜とCD。
- 35 スティング／ラビリンズ：Music by John Dowland (253)
スティングのCD『Song from the Labyrinth』とスティング関連図書。
- 36 ブルー・アイランド氏のなワールドへようこそ (255)
青島広志著作図書。

* かつこ内は掲載された号数です。

* 現在の資料検索方法とは合致しない内容が一部含まれています。

* 記事掲載時と現在の請求記号が違っている資料についての紹介が一部含まれています。記事を参照して資料請求する際は、再度OPACで確認してください。

* 記事の内容を読みたい場合は、『ばるらんど』の請求記号P1154と希望の号数を書いて、図書館カウンターで請求してください。

TLL (TAC相互貸借)

■ 貸出数

国際基督教大学へ	84
武蔵野美術大学へ	18
東京経大学へ	11
津田塾大学へ	58
合計	171

■ 拝受 (借受) 数

国際基督教大学から	18
武蔵野美術大学から	16
東京経大学から	15
津田塾大学から	23
合計	72

学内ガイダンス実施状況

月 日	時間	クラス名 (教員名)	人数	会場
5 / 8 (火)	14:40-16:10	幼児教育4年(宇佐美)	10名	自由閲覧室⇒情報端末
5 / 18(金)	16:20-17:50	音楽文化デザイン1年(小林)	16名	自由閲覧室⇒情報端末
5 / 21(月)	9:00-10:30	リトミック4年(中館)	9名	自由閲覧室⇒情報端末
5 / 28(月)	10:40-12:10	音楽文化デザイン4年(遠山)	8名	自由閲覧室⇒情報端末
6 / 15(金)	16:20-17:50	音楽教育3年(田中)	11名	インターネット室⇒情報端末
6 / 18(月)	11:00-12:10	音楽教育3年(江崎)	8名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
6 / 27(水)	9:00-10:30	音楽文化デザイン4年(阪上)	5名	自由閲覧室⇒情報端末
6 / 28(水)	14:40-16:10	大学院1年器楽(今井)	8名	インターネット室⇒情報端末
7 / 5 (木)	14:40-16:10	大学院1年器楽(今井)	8名	自由閲覧室⇒情報端末
7 / 24(火)	10:30-11:30	教員(源田)	1名	OPAC端末⇒情報端末
7 / 24(火)	15:00-16:30	学校教育4年(酒井)	8名	自由閲覧室⇒情報端末
9 / 27(木)	14:40-16:10	音楽文化デザイン1~4年(神戸)	7名	インターネット室
10/16(火)	14:40-16:10	音楽文化デザイン3年(遠山)	6名	自由閲覧室⇒情報端末
10/17(水)	16:20-17:50	幼児教育3年(宇佐美)	17名	自由閲覧室⇒情報端末
10/24(水)	16:20-17:50	幼児教育3年(古川)	12名	自由閲覧室⇒OPAC端末⇒情報端末
11/21(水)	16:20-17:00	幼児教育3年(西原)	7名	自由閲覧室⇒情報端末
11/28(水)	10:40-12:10	音楽文化デザイン3年(阪上)	6名	自由閲覧室⇒情報端末

展示テーマの一覧

期 間	タイトル	企画者
2007年 4月 5日～ 5月 2日	ヨーロッパを飛び出したクラシック音楽 ～両大戦間の音楽を中心に～ Classical music meets different cultures	小関康幸 (館員)
2007年 5月 7日～ 6月 2日	民謡編曲・同曲異題	図書館広報委員会
2007年 6月 4日～ 6月30日	現代ヴァイオリン演奏の父 ヨーゼフ・ヨアヒム (1831～1907) —— 没後100年記念	伊藤陽子 (館員)
2007年 7月 9日～ 8月 3日	歌舞伎から生まれた言葉	図書館広報委員会
2007年 9月 3日～ 9月28日	国立音楽大学創立80周年記念事業 一新たなる創造を求めて～の3年間	杉岡わか子 (館員)
2007年10月15日～ 10月30日	日本語と歌・オペラ ～からたちの花から夕鶴へ～	図書館広報委員会
2007年11月12日～ 11月30日	戦争と音楽 ～失われたもの、生まれたもの～	音楽研究専修(学部学生)
2007年12月 3日～ 12月22日	「安らかな死、婚礼の喜び」～バッハのカンタータ2名曲～	図書館広報委員会
2008年 1月 8日～ 2月15日	ピアノの変遷 ～ベートーヴェンの時代を中心に～	大関学 (館員)

開閉館日数

■ 2007

通常開館：8:50～19:00	134
開 館：8:50～18:00	26
開 館：8:50～16:40	36
開 館：土曜日	38
計	234

閉 館	43
休 館	22
日曜・祝日	67

※閉館時は大学院生・教職員の利用可

■ 2006年度統計 (255号掲載) に間違いがありました。下記のように修正いたします。

通常開館：8:50～19:00	141
開 館：8:50～18:00	28
開 館：8:50～16:40	26
開 館：土曜日	35
計	230

閉 館	47
休 館	21
日曜・祝日	67

入館者数

	入館者数	学内 (学生・教職員など)	卒 業 生	外 部
2007年 4月	10,652	10,179	414	59
2007年 5月	—	—	—	—
2007年 6月	—	—	—	—
2007年 7月	9	9	—	—
2007年 8月	325	292	30	3
2007年 9月	11,612	10,646	804	162
2007年10月	16,431	15,480	806	145
2007年11月	13,799	13,012	641	146
2007年12月	10,782	10,135	508	139
2008年 1月	5,516	4,790	591	135
2008年 2月	2,741	2,316	330	95
2008年 3月	1,732	1,387	243	102
	73,599	68,246	4,367	986

※入館ゲートを通じた利用者数
※カードを発行していない初回利用者の通過は含まれていません。
※事務用カードでの通過は除外しています。

2007年4月24日～7月25日、7月27日～8月22日は入館ゲート管理端末の不具合のためデータなし。
2007年4月5日～4月7日は基礎ゼミ実施のためデータより除外。

Library Data • 2007

2008/3/31現在

図書館所蔵資料数

図書	楽譜	雑誌	紀要	マイクロ	78,249	AV資料				
						CD	ビデオ	LD	DVD	LP
140,006	132,539	2,602	1,374	10,627	60,334	2,980	3,826	2,031	6,395	

資料受入数

■ 図 書

	和書	洋書
一般	412	16
音楽	1,090	985
合計	2,503	

■ 逐次刊行物 (タイトル数)

雑誌	和雑誌	洋雑誌
一般	251	25
音楽	303	394
合計	554	419

紀要	442
----	-----

■ 楽 譜

全集	106
ミニチュア	159
声楽	333
鍵盤楽器	413
アンサンブル	729
リブレット	21
合計	1,761

■ AV資料 (枚数)

CD	1,684
DVD	390
LD	0
VHS	2
合計	2,076

■ 貴重資料

楽譜	16
図書	1

資料別・利用者別貸出件数

利用者区分	利用者数	図 書	楽 譜	雑誌/紀要	マイクロ	A V資料	総 計
学 部 生	2,017	22,292	58,439	1,712	42	85,349	167,951
大 学 院 生	48	2,580	4,552	772	41	4,832	12,777
別 科	9	208	170	5	0	457	840
そ の 他 学 生	73	410	1,203	41	0	1,214	2,868
小 計	2,147	25,490	64,364	2,530	83	91,852	184,436
教 員 (正 規)	378	2,523	5,292	642	12	6,914	15,388
教 員 (正 規 外)	236	568	405	115	0	803	1,902
授 業 補 助	43	277	1,490	5	0	2,334	4,106
職 員 (正 規)	129	870	723	242	16	884	2,736
職 員 (正 規 外)	15	10	39	4	0	48	101
小 計	801	4,248	7,949	1,008	28	10,983	24,233
卒 業 生 (長 期)	911	4,007	14,595	936	26	8,987	28,561
卒 業 生 (当 日)*	75	98	410	41	2	104	655
外 部 (長 期)	98	1,809	2,407	691	51	942	5,900
外 部 (当 日)*	1,198	1,051	5,399	1,310	61	929	8,750
小 計	2,282	6,965	22,811	2,978	140	10,962	43,866
T A C	68	223	167	34	0	33	457
学 外 利 用 者 小 計	2,350	7,188	22,978	3,012	140	10,995	44,323
総 計	5,298	36,926	95,291	6,550	251	113,830	252,992

*当日利用はのべ人数

年間平均貸出件数

	総 計	図 書	楽 譜	A V	雑誌/紀要
学 部 学 生	83	11	29	42	0.8
大 学 院 生	266	54	95	101	16
学 外 利 用 者 (卒業生、外部、TAC)	19	3	10	5	1.3

貸出統計は前年度より、13,930件減。2007年度で新カリキュラムへの移行の完成年度となり、学部学生数が130名減っているため。総貸出件数は減少しましたが、年間平均貸出件数は、学部学生83件、昨年度比4件増、大学院生も昨年度比4件増の266件です。

外部利用登録者数

	2007年度	2006年度
長期登録 卒業生	911人	921人
1,009人 卒業生以外	98人	128人
当日利用 卒業生	75人	86人
1,273人 卒業生以外	1,198人	1,120人
	当日利用はのべ人数	
TAC利用登録者数	68人	80人
ICU : 26 武蔵野美大 : 16 東経大 : 15 津田塾 : 11		

相互協力件数

	2007年度引受件数	2007年度依頼件数
1. 閲覧願利用者	293	9
2. 文献複写	402	60
3. 参考調査 (文書)	347	27
4. 参考調査 (電話)	8	—
5. 相互貸借 (ILL)	142	13
6. 附属関係 (中・高)	185	—
(小学校)	31	—

雑誌	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	月刊エレクトーン	309	P0791
	2	教育音楽、中学版	303	P0626
	3	教育音楽	256	P0625
	4	バンドジャーナル	255	P0604
	5	キーボード・マガジン	197	P0819

紀要	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	国立音楽大学研究紀要	78	PB102
	2	国立音楽大学音楽研究所年報	55	PB102F
	3	国立音楽大学大学院研究年報・音楽研究	28	PB102D
	3	国立音楽大学教育音楽学科I類・教育音楽学演習レポート	28	PB102G
5	武蔵野音楽大学研究紀要	12	PBO47	

CD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Eterno amore e fe [録音資料] / Nobuko Takahashi. - Victor, 2001.	141	XD46333他
	2	イタリア歌曲集 [録音資料] / 監修 畑中良輔. - Fontec, [1997?].	140	XD37582他
	3	36 arie di stille antico [録音資料] / Donaudy. - Fontec, [2000].	120	XD44822他
	4	Le nozze di Figaro [録音資料] / Da Ponte-Mozart. - EMI, 1987.	115	XD3732他
5	Italian opera composers' songs [録音資料] / Jose Carreras, tenor. - Sony classical, 1990.	112	XD11000他	

LD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Le nozze di Figaro [映像資料] / W.A. Mozart. - Manufactured & distributed by Nihon Monitor, 1992.	142	VD1487他
	2	Così fan tutte [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Manufactured and distributed by ANF, c1989.	112	VD237他
	3	ドン・ジョヴァンニ [映像資料] / モーツァルト. - Released by CBS/Sony, c1986.	90	VD2067
	4	ボエーム [映像資料] / Giacomo Puccini. - 発売元/クラウンレコード, 1990, c1989.	84	VD450他
5	Così fan tutte [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Polydor, 1994, c1992.	81	VD1902	

DVD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Le nozze di Figaro [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Universal Music, 2000.	99	VE42
	2	Le nozze di Figaro [映像資料] / W.A. Mozart. - バイオニアLDC, 2002, c1973.	96	VE277
	3	La Bohème [映像資料] / Giacomo Puccini. - バイオニアLDC (発売), 2001, c1982.	95	VE127
	4	I puritani [映像資料] / Vincenzo Bellini. - TDKコア: 販売: キングレコード, [2006].	94	VE1249
5	Don Pasquale [映像資料] / Gaetano Donizetti. - TDKコア: 販売: キングレコード, [2005].	87	VE271	

ビデオ	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	平成15年度国立音楽大学大学院オペラ公演D.チマローザ「秘密の結婚」03.10.11大ホール	56	VB3088
	2	Cats [映像資料]. - 発売・販売/ポリグラム, 1998.	55	VB2586
	3	フィガロの結婚 [映像資料] / Mozart. - CBS Sony, [198-].	51	VB454
	4	フィガロの結婚 [映像資料] / [ウォルフガング・アマデウス・モーツァルト]. - CIC・ビクタービデオ (発売元), c1976.	48	VB322
5	Peter Pan [映像資料]. - 日本語字幕スーパー版. - プエナ ビスタ ホーム エンターテイメント (発売元), [2000].	29	VB2690	

オンラインデータベース

順位	データベース名	利用回数
1	grovemusic.jp日本語版 (『ニューグロヴ世界音楽大事典』)	360
2	CiNii (NII論文情報ナビゲータ) 【GeNii】	294
3	RILM Abstracts of Music Literature 【EBSCOhost】	132
4	新編音楽中辞典	84
5	grovemusic.jp英語版 (“The New Grove Dictionary of Music and Musicians”)	75
6	Webcat 【GeNii】	73
7	WebcatPlus 【GeNii】	68
8	ネットで百科	65
9	聞蔵 (きくろう) IIビジュアル for Libraries 朝日新聞記事索引	50
10	人物レファレンス事典 日本/外国 【e-レファレンス/ツール】	36

新着雑誌一覧

■ 和雑誌 計7誌

P5484	Rockin'on
P5485	Rockin' on. 増刊, Rockin' on Japan (ロッキング・オン)
P5488	Journal of the Viola da Gamba Society of Japan (日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会) →誌名変更: Discordia Concors: Journal of the Viola da Gamba Society of Japan (日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会)
P5491	ラジオ歌謡研究 (日本ラジオ歌謡研究会)
P5493	伝統文化 (伝統文化活性化国民協会)
P5497	みんな (民主音楽協会)

■ 洋雑誌 計6誌

P5487	Ethnomusicology forum (Routledge Taylor & Francis Group)
P5489	Gig (Impromptu Publishing)
P5492	Bulletin (Galpin Society)
P5494	AHS teachers forum (American Harp Society)
P5495	Flute explorer (The Instrumentalist Pub. Co.)
P5496	Der Orgelspiegel: Informationsbrief der Gesellschaft der Orgelfreunde (Gesellschaft der Orgelfreunde)

資料別貸出回数ベスト

図書	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	ベートーヴェンピアノ・ソナタの構築と分析 / ルードルフ・レティ著. - 音楽之友社, 2003.	35	J98-571他
2	シューマン/ピアノ曲 / J.チセル著. - 東芝EMI音楽出版, 1982.	34	C35-289他	
2	リスト, 作品篇 / 属啓成著. - 音楽之友社, 1993.	34	C57-592他	
4	ベートーヴェンピアノ・ソナタ演奏法と解釈 / パウル・パドゥーラ=スコガ著. - 新版. - 音楽之友社, 2003.	33	J98-315他	
5	演奏家のための和声分析と演奏解釈. シューマン / アミ・ドメル-ディエニー著. - シンフォニア, 1982.	30	C35-101他	
5	シューマン / 音楽之友社編. - 音楽之友社, 1995.	30	C60-351他	
5	演奏家のための和声分析と演奏解釈. ドビュッシー / アミ・ドメル-ディエニー著. - シンフォニア, 1986.	30	J107-005他	

楽譜 (ミニチュア)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	L'elisir d'amore [印刷楽譜] / Gaetano Donizetti. - Partitura. - Ricordi, 2001 printing.	32	E9-243他
	2	The rite of spring [印刷楽譜] / by Igor Stravinsky and Nicolas Roerich.. - Re-engraved ed.. - Boosey & Hawkes, c1947.	23	E8-861他
	2	Don Giovanni [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Barenreiter, [1991?], c1968.	23	E13-121
	4	Die Hochzeit des Figaro [印刷楽譜] / W.A. Mozart. - Edition Peters, [1966].	22	E9-995
	5	Various piano pieces. Vol. 2 [印刷楽譜] / Sergei Prokofieff. - E. F. Kalmus, c1968.	19	E6-066他
	5	Various piano works in three volumes. V. 2 [印刷楽譜] / Robert Schumann. - E. F. Kalmus, c1968.	19	E6-851他
	5	Four song cycles [印刷楽譜] / Robert Schumann.. - Edwin F. Kalmus, c1968.	19	E6-856他
	5	Matthaus-Passion [印刷楽譜] / Johann Sebastian Bach. - Urtextausg.. - Barenreiter, 1973.	19	E9-962他
5	Buhnenwerke. V [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Barenreiter : Deutscher Taschenbuch Verlag, 1991.	19	E13-038	

楽譜 (声楽)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	独唱名曲100選 [印刷楽譜] / 音楽之友社編. - 音楽之友社, 1986.	91	F14-167他
	2	日本歌曲集. 1 [印刷楽譜]. - 全音楽譜出版社, c1970.	84	F9-130他
	3	Composizioni da camera [印刷楽譜] / Bellini. - 中声用. - Zen-on Music, [1982], c1971.	73	F14-065他
	4	イタリア声楽曲選集 [印刷楽譜] / 国立音楽大学編. - カワイ出版, 1996.	70	F19-953他
5	Arie antiche italiane. 2 [印刷楽譜]. - 中声用. - Zen-On Music, [1986?].	69	F14-063他	

楽譜 (鍵盤)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Samtliche Klavier-Werke. Band I [印刷楽譜] / Fr. Chopin. - Edition Peters, [1960].	39	G4-133他
	2	子供の領分 [印刷楽譜]; アラベスク / ドビュッシー. - 音楽之友社, 1960.	38	G25-567他
	3	Scaramouche [印刷楽譜] / Darius Milhaud. - Editions Salabert, c1937.	35	G15-376他
	4	ピアノ・ソナタ集 [印刷楽譜] / Ludwig van Beethoven. - Wiener Urtext Edition, 1997-2002.	34	G26-967
4	Gershwin in duo [印刷楽譜]. - YAMAHA Music Media, 2001.	34	G28-911他	
4	ノクターン集 [印刷楽譜] / Frederic Chopin. - Wiener Urtext Edition : 1980.	34	G30-070他	

楽譜 (アンサンブル)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Don Giovanni [印刷楽譜] / W.A. Mozart. - C.F. Peters, [1941].	25	H12-989他
	2	La Boheme [印刷楽譜] / Giacomo Puccini. - Broude, [19-].	24	H13-744他
	3	Sonate pour violon et piano [印刷楽譜] / Claude Debussy.. - Ed. originale.. - Durand : T. Presser [distributor], c1917197-? printing.	23	H0-763他
	3	The marriage of Figaro [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - In full score. - Dover Publications, c1979.	23	H40-787
5	Great concert arias for soprano [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - In full score. - Dover Publications, 2004.	21	H42-185	

楽譜 (全集・叢書)	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Lieder vol. I / Richard Strauss	27	A1-935他
	2	Toccaten, Suiten, Lamenti / Johann Jacob Froberger. (Documenta musicologica. 2. Reihe ; 31)	17	A12-128
	3	Le nuove musiche / Giulio Caccini (Recent researches in the music of the Baroque Era ; v. 9)	16	A5-920
	4	OEuvres completes pour clavecin. vol. 1 / Johann-Jakob Froberger. (Le Pupitre ; LP. 57-<58>)	14	A5-910
5	Orgel- und Klavierwerke. vol 2 / Johann Jakob Froberger. (Denkmaler der Tonkunst in Osterreich ; Bd. 13)	13	A4-320	

リフレット	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	フィガロの結婚 / モーツァルト. - 音楽之友社, 2001.	33	X0-885他
	2	フィガロの結婚 / ボーマルシェ原作. - 音楽之友社, 1963.	26	X0-391他
	3	コシ・ファン・トゥッテ / 台本 ロレンツォ・ダ・ボンテ. - 音楽之友社, 1970.	21	X0-411他
	4	椿姫 / 台本 ピアール・ヴェ. - 音楽之友社, 1966.	18	X0-397他
5	ラ・ボエーム / ブッチェーニ. - 音楽之友社, 2006.	17	X0-944	

作品の心

野末綾子

演奏学科鍵盤楽器専修（ピアノ）4年

皆さんは新しい作品を弾く時にまず何をすることから始めるだろうか？私は、まずその作品の背景や作曲家の思いなどを調べる。そのような時に、お勧め！

この本はシリーズものであり、作曲家ごとにその主要作品が豊富な譜例つきで解説されている。また、その作曲家の生涯も記載されており作品の理解の一助として役に立つのではないだろうか。

今回は「ブラームス」のシリーズなのだが、私はこの本によって本当の意味で音楽と向き合うことができた。それまでの私は作品を弾く時何も考えず自分が感じたままに表現して、その作品に作曲家のどのような思いが込められているかなど考えようとしていなかった。しかし、ある時自分が弾いている作品をほとんど理解していないことに気付き、このままではいけないと焦りを感じた。そして、作品の事を知るにはどうすれば良いのかを考えて解説集を手にとった。徐々に、作品にはその年に起こった出来事が描かれていることやブラームスがどのような思いでその作品を書いたのかなどということが明らかになっていった。作品について理解できると、自分の感情を込めやすくなり、作

品の背景を思い浮かべた上で作曲家の思いを代弁したいという気持ちになってくるものだというところをこの時初めて実感した。

私に作品を理解する面白さを教えてくれたのは、この本である。この本にはブラームスの生涯も記載されているため、まだブラームスについてよく知らない方でもこの本を読めば彼がどんな人でどのような性格なのか、また、どのような人生を送ってきたのかなどということがよくわかる。そして、作品一つ一つにその作品の作曲年、初演日、国、演奏時間が記載され、その作品の主題を抜き出して作品全体の構成を譜例つきで解説しているため、難しい作品でも主題がわかりその作品の見方も変わるのではないだろうか。

作品を理解するための本をお探しい方は是非この本を手にとってみたい。この本だけではなく、他の作曲家シリーズを読んでみると知らなかった作曲家に興味を持ちたり、弾いてみたい作品が見つかったりするかもしれない。私もまだまだ知らない作曲家が沢山いるので全シリーズに目を通したいと思っている。



他書番号 ● C57-766
音楽之友社編『ブラームス』
作曲家別名曲解説ライブラリー7（音楽之友社1993）

●のすえ あやこ 今紹介させて頂いて、一人でも多くの人達にこのシリーズを役立ててもらえたら嬉しいです。音楽がより楽しくなると思いますよ。

CD 「作業のお供に」

河村さとみ

音楽文化デザイン学科 2年

ステイヴ・ライヒと言えばミニマル、ミニマルと言えばステイヴ・ライヒ、と言うのが私の認識である。ミニマル・ミュージックとは、端的に言えば、最小のモチーフを段々と微妙に変化させて奏される音楽だ。

「テヒルーム」は詩篇を表すヘブライ語で、聖歌（あるいは賛美歌）を意味する言葉である。その名の通り、この曲は聖書の詩篇（ヘブライ語）をそのまま歌詞に使用している。女声4声、4パートからなる曲だ。

これはあまりライヒのミニマルらしくはないのだが、非常にきれいで聞きやすい曲なので、ミニマルは聞いた事がない・苦手だ、と言う方には是非ともオススメしたい。

4人の女声によるコーラスと、他の楽器との組み合わせが絶妙である。特に、この曲において多用されている「打楽器」とリズム形態が素晴らしい (PartIII&IVにおいてリズムがはっきりしたすの曲の半分すぎであるが)。

タイトルからいわれる「キリスト教の聖歌っぽい音楽」、と言うものを想像してCDをかけると、多少驚くかも知れない。女性のコーラス一つ一つは西洋音楽らしさがあるが、ちよつと聞くと、やはり普通ではないな、と思えるは

ずだ。

打楽器が多用されているのは、「太鼓に合わせて踊りながら神を賛美せよ／弦をかき鳴らし笛を吹いて神を賛美せよ／シンバルを鳴らし神を賛美せよ」と言う歌詞が含まれているからだろうか。声は非常に高く清らかで、一つ一つの音の重なりも濃厚だが、軽やかで美しい。

この曲を私はヒーリング・ミュージックの一種でもあると思うのだが、やはりそれはミニマル・ミュージックを聞き慣れた人間の発想なのかもしれない。

ミニマル・ミュージックは聞き慣れないと聞いているのが辛いかもしれない（現に私も昔はそうだった）。しかしとりあえずは我慢して、1曲、いや、アルバム1枚を通して聞いてみることを薦める。ちよつと良いかも、と思つたらこつちのもの。個人的意見で大変恐縮だが、ライヒのミニマルは作業用BGMにすることを本気でオススメする。

単純作業（あるいはレポート作成）のお供には非ミニマルをどうぞ。



請求記号●XD26953
スティーヴ・ライヒ
『テヒリム』

●かわむらさきとみ「一番好きな曲はElectric Counterpointですが、これは図書館に入っていないので皆様是非購入してください。」

Book

音楽が本へと導く

木元佐代子

音楽文化デザイン学科 2年

私が黒人霊歌を知ったのは小学生の時、《深い河》という黒人霊歌が『トンプソンピアノ教本』にあり、それを演奏したことがきっかけであった。当時、黒人霊歌に関する説明を読み、衝撃を受けた覚えがある。黒人霊歌とは一口で言うならば、主にアフリカ大陸からアメリカ大陸に連れてこられた黒人奴隷のコミュニティの中で生まれた音楽だ。《深い河》は今回紹介する本のタイトルの一部でもあるが、有名な黒人霊歌の一つである。彼らの悲しみが奥底から滲み出てくるようなメロディーと歌詞。この歌は10年近くたった今も私の心を離れない。

私は現在音楽療法を中心に音楽を学んでいるのだが、当時奴隷として扱われた人々にとつて音楽がどのような存在であり、また、どのような影響を与えていたのかを知りたい、そう考えた際に出会った本がこれだ。もちろん彼らの苦しみと、現代社会において様々な要因で苦しんでいる人々の辛さや悲しみを天秤に掛けることは決してできないが、そこには音楽がもたらす何か共通する部分が存在するだろう。それは、音楽療法的要素はもちろん、音楽の本質的なものであるに違いないと思うのだ。

また、大学に入学して再び黒人霊歌に注目

した要因の一つとして《We Shall Overcome》という歌を知ったことが大きい。この歌は1950年代から1960年代にかけて行われたアメリカ公民権運動（黒人が公民権の適用を求めて行つた大衆運動）のプロテストソングなのであるが、『It'll Overcome Someday』という黒人霊歌から変容し、今日においても歌われて続けている。私は先日偶然ではあるが、この歌を歌うという体験を得、黒人霊歌からの関連性はもちろん、音楽と社会の関係についても大いに考えさせられた。

最後に、本書導入部分の次のような印象的な記述を紹介したい。「奴隷制があつたおかげでこのような素晴らしい音楽にめぐり合えたなどと感謝する気持は毛頭ない」私はこれに大いに賛同する。しかし黒人霊歌がジャズをはじめ、ロックなどの様々な音楽に受け継がれ、また私自身をそれらに導いてくれたことは確かなる真実なのだ。悲しみの音楽は人間が存在する限り、これからも絶え間なく生まれるだろう。しかしその音楽が少しでも、悲しみに暮れている人々の心の支えとなればいい。私はそう考えている。



請求記号●C65-231
小川洋司『深い河のかなたへ』
黒人霊歌とその背景（音楽之友社 2001）

●きもとさよこ「最近のお気に入りの本は『本棚三昧』。人の本棚ってどうしても気になってしまうのです。」

Information

■がんばって教育実習

教育実習の季節です。実習に行かれる方は、受付カウンターで「教育実習」と申し出てください。和図書・楽譜の貸出期間が2週間から4週間になります。返却日に少しゆとりがあるので、安心して利用できます。楽しい授業をつくってくださいね。

■夏休み貸出が始まります

7月1日(火)から夏休み貸出が始まります。資料が2カ月以上も借りられます。9月の返却は忘れないように。

■CDの貸出は

CDの夏休み貸出はおこないません。7月16日(水)から、CDの貸出は1泊2日貸出ではなくAV資料室内のみの利用となります。ご注意ください。

■推薦図書を配布しました

6月2日(月)～6日(金)に推薦図書をはじめ、重複する雑誌・楽譜やCDなどを配布しました。

■新しいデータベース・楽曲配信サービス開始

4月からAlexander Street Press社のオンラインデータベース・楽曲配信サービスを追加しました。

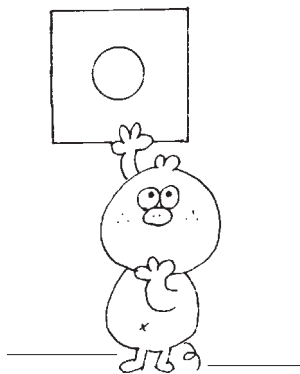
オンラインデータベース

(参考図書室の情報端末から利用できます)

- ・ Classical Music Reference Library
- ・ Classical Scores Library
- ・ The Garland Encyclopedia of World Music Online

楽曲配信サービス

- (インターネット室の端末から利用できます)
- ・ Classical Music Library



5月7日(水)～5月30日(金)

クラシック関連本大集合

企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

『のだめカンタービレ』のヒットによって最近クラシック関連の本も数多く出版されるようになりました。今回は2000年以降出版されたクラシック音楽に関連した図書館所蔵の和書を紹介したいと思います。学術専門書の紹介ではありませんので、お気軽にご覧ください。

6月2日(月)～6月27日(金)

明治期の唱歌を彩った西洋曲 - 唱歌も軍歌も讃美歌も -

企画●長谷川由美子(国立音楽大学附属図書館特別資料部)

あの曲も、この曲も、明治時代から歌われていた…
明治の唱歌集を飾った外国曲のいくつかを歌詞の変遷や周辺資料と共に展示します。

4月29日(火) 古川聡先生ゼミガイダンス(4年・幼児教育)

5月19日(月) 遠山文吉先生ゼミガイダンス(4年・音楽療法)

5月30日(金) 田中健次先生ゼミガイダンス(4年・音楽教育)

5月30日(金) 田中健次先生ゼミガイダンス(4年・幼児教育)

5月15日(木) 本学附属小学校の6年生80名

テーマ展示 in
ブラウジング
ルーム

ガイダンス

ゲスト

Library Calendar

6

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

9

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■ Parlando・Korean・Z59 階・June 9, 2008・Korean 2 階「語がかわるうた」 という意味の楽想記事も ■ 発行・国立音楽大学附属図書館 ■ 編集担当・宮部真砂子・森岡倫子 ■

- ◆ 閉館
- ◆ 月～金 8:50～19:00 (書庫内資料の受付は 18:00 まで) ● A V 資料室 8:50～18:40 (受付は 18:00 まで)
- ◆ 土 8:50～16:40 (書庫内資料の受付は 12:00 まで) ● A V 資料室 8:50～12:00 (受付は 11:40 まで)
- ◆ ●印 8:50～18:00 (書庫内資料の受付は 18:00 まで) ● A V 資料室 8:50～18:00 (受付は 17:40 まで)
- ◆ ◆印 8:50～16:40 (書庫内資料の受付は 16:30 まで) ● A V 資料室 8:50～16:30 (受付は 16:10 まで)
- ◆ □は学内者のみ